地 わ域 :りと駅のバリアフリー?猫活動に対する行政の

民友クラブ 稲垣 達雄

すでに5 猫市 成に に る る。 5 は 5 件 容は E 11 今内主年容の ほ と年容のんはは。

11

答し市て、 内 31 ま P 町た内市 りに 問 題 は、 会 O対 ボラーへも 問 題とし 区長 て問提題 会を通じ、 かえ、 とし

す

るも

答 しっかり クラム つ多い問てく主 ンティ 行政は、ボランティア団は 行政は、ボランティア団は イア団体と地域と行政が イア団体と地域と行政が のいない猫の譲渡会を開 の猫が引き取られ幸せに の猫が引き取られ幸せに いの O豊 供知引いのす立る猫動 中内でも開催でいるれるれる。 へが ボラ 体 でな催飼

答譲ば た催口答 した 12 置 を提 111 渡 て P 会の は可能な限りは、R。公共施設のチラシを環境 べき。 協力し開発課窓

解駐 消車駅 場前 リア 交番 不 口 足 1 フ 裏 Þ タ IJ のバリ スーの乗の 1 卜 化 イ す レ り障 べの場が き改のい 修段者



転落防止に効果の高い 大家 高架事業で壊する 高架事業で壊する 緒答国ア 国・県・鉄道が多発。 ないが多発。 ない 要望活 駅のホームから転落 身体障害者協会と議会と一界・鉄道会社に要望すべき。限・鉄道会社に要望すべき。防止に効果の高いホームド防止に効果の高いホームド 事業で壊すことが前 「動をしていきたい。 する



小知 規立 模市 事の 事業者支援につい中小企業・ 市 中島 つい

の身の丈に合った形態を商工会業支援策は有効である。知立市業の中小企業・小規模事業者支援の中小企業・小規模事業者支援の中小企業・小規模事業者支援を開送を解決するため、行政主

て入いが西 四三河の市町は時門部署を立た 、から市 立市に30億円に 人 八市民税

問答人の収問市て入 ら収 億は 地 た X の度。 な 税収

確推

20 が、億いか

> 程 お

は度とな

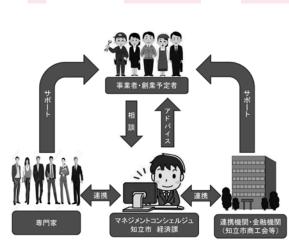
ことが 保に ることで の連携強化等を図って推進産業用地の位置づけ、愛知致は大切な施策である。新致は大切な施策である。新とができるのではないか。 つ な 地 が \mathcal{O} 要 望 収 的 にも応える Oに企 確 保をす 進知新 企 し県た業

行う。



清志

議



小中学校二学期制と 子育て支援について

市政会 石川 智子 議員

もたちも先生もゆとりを持って教 の結果、授業時間を確保し、子ど れたため、平成17年度に導入。そ 制で授業時間と学習内容が削減さ 答問 平成14年度に完全学校週5日 一学期制導入の経緯は







問 ンケート調査の結果は。 2年に一 度、 実施しているア

校で約50%、. め、 対する検証をし、継続の是非を含 学期制を検討する委員会等を立ち 上げてはどうか。 子どもたちにとってよりよい 二学期制の趣旨や取り組みに 満足・やや満足の割合が小学 中学校で約40%。

問 課題と認識している。 援事業計画を検討する上で大きな けられる一時保育事業の拡大は。 と学校が連携し検討していきたい。 護者からの意見等を、教育委員会 はできないが、子ども・子育て支 育枠を通常枠に充てている。拡大 答 立ち上げる予定はないが、 待機児童解消のために一時保 保護者の緊急時に子どもを預

業の拡大の取り組みは。 うファミリーサポートセンター事 子育て支援を市民と協働で行

助会員増加のためボランティア団 事業のPRポスター作成、援 体への呼びかけ、会員申請手続き 簡素化に取り組む。

17で準グランプリになった

ゆるキャラグランプリ20

ちりゅっぴ」は、

本市の知名度

知立小学校

観光振興について

立志会 義勝 議員

周辺の整備も進められている中もあり認知度は低い。現在、駅設として設置したが、PR不足置 離もが気軽に立ち寄れる施 30年4月にオープンした施設でもてなしの拠点」として、平成區 観光交流センターは、「お で、 あるが、 体的に考えていきたい。 観光振興の拠点となるよう 機能・役割はどうか。

すべき。 いつでも上演できる施設を設置 を観光と保存や継承のために、 録された「山車文楽・からくり 問 ユネスコ無形文化遺産に登

たい。とまざまな方法を検討しめに、さまざまな方法を検討した設、文化財の保存や継承のた あり、「山車文楽・からくり」を 管 世界的な文化財は初めてで あると考える。年間をとおして 活かした観光振興を図る必要は

> ゆるキャラや他市が行っているに参加し活動しているが、他の答 現在もさまざまなイベント 光振興に活かすべき。の向上に必要不可欠。 柔軟な発想による活動、 企画を参考に検討したい。 | 現在もさまざまなイ ŧ ベ つ と観





環境整備につい 子どもたちが健全に育 て

立志会 永田 起也

答 放課総 める方針の に 5 由と今後 年 0) 6 0 「を受け 一の受け た ども そ を

る事業。ここ数年、学級数の増る事業。ここ数年、学級数の増金や総合教育会議の中で今後のが困難な状況。来年度は、子どが困難な状況。来年度は、子どが困難な状況。来年度は、子どが困難な状況。来年度は、子ど 放課後子ば型施設を出 ども 間 厚労省と文科省 運営について協議を り組みを掲げている 協力を得 総合。 放課後子 子ども教室 ロプランにおいて名と文科省の共 中心に、 て、 余裕教室を活出会社を教室は地は 一の児連 童 **旬の放課後子** を重ねていく。 の中で今後の が、 量クラブと て、一体 と携した 当市 数活地 すの

か。 答る ま

№ 現在でも同一地とのような状況かとのような状況か 答はど 放い施 課後日 して各学校 童 7 の居 場 及交流会をして 敷地内にある 単 所 来年 運 一で調 営委員会 -度より 7



業者等と協議を重ね、来年度夏高のか心配だが当局の対応は。 当然影響は出ると予測する。 当然影響は出ると予測する。 め目示い問 でに設置するよう努力する。 国中 臨 特例交付 アコン設置 金 O内



コミュニティの活性化子どもたちの教育環境

川合

正彦

議 員

問いじめや不登校等 はのため現在、教育相 が大な一人を出さないた がたな一人を出さないた がたな一人を出さないた がいけと関係機関の連携 がたな施策は、必要に応じた がたな施策は、必要に応じた がたな施策は、必要に応じた がたな施策は、必要に応じた の対応は可能と考え がへの的 ヤ 0) が 事要 働な設防 ル

や登下校時の安全面の部活の荷物など、の部活の荷物など、 時の安全面への配慮を。何物など、体への影響ドセルの重さや中学生の中での充実を図る。 り は い配 容 範 二認囲を

> 想として今後に 息のもと、立地を活か地地区、駅南地区ともの補助規定の中で対応な状況も十分理解するな状況もの中で対応な状況を開発するのもとものものもと、 業誘 人口確保と活: 設口等増 致や商業集積 の多 か性 とも する 化 応 を か



